

# 平成28年度 釧路川 水生生物による水質調査

平成28年度水生生物による水質調査を釧路市立景雲中学校、弟子屈中学校の生徒により実施しました。

調査に先立ち、川での安全対策(水難防止)講習を行い、正しい救命胴衣の着用方法等について学びました。

すべての調査で釧路川の水質は4段階で最も上位の「きれいな水」と判定されました。

## 【実施概要】

○平成28年7月25日(月) 釧路市立景雲中学校(27名)

⇒ 調査場所: 釧路川南弟子屈橋下流(弟子屈町南弟子屈)

○平成28年8月10日(水) 弟子屈町立弟子屈中学校(3名)

⇒ 調査場所: 釧路川鑑別樋門上流(弟子屈町仁多)



安全対策講習の様子



川の状態観察  
(流速観測)



川の状態観察(透視度)



水生生物の採取の様子



水生生物の分類の様子



水質調査の様子



投網による魚類調査



採取した生物



調査結果のまとめ

# 平成28年度 調査結果

□水生生物調査では、「きれいな水」に生息する多様な指標生物が確認されました。  
 □簡易水質調査では、2地点において魚類等の生息環境としても「良好」であり、きれいな水質であることが確認されました。

調 査 結 果			平成28年7月25日		平成28年8月10日					
			釧路市立 景雲中学校		弟子屈町立 弟子屈中学校					
			弟子屈町南弟子屈 (南弟子屈橋下流)		弟子屈町仁多 (鑑別樋門上流)					
参加者数	合計	30人	27		3					
1.天気と気温	天気		曇り		晴れ					
	気温(℃)		20.5		23.0					
2.水温	水温(℃)		13.5~15.5		17.0					
3.川幅	川幅(m)		15~35		20					
4.水深	水深(m)		0.1~0.3		0.4					
5.流速	測定値(cm/s)		60~107		50					
6.透視度	(cm)		100以上		58					
川の簡易水質調査	項目	水素イオン濃度(pH)	6.0~7.0		6.0					
		化学的酸素要求量(COD)	3 [mg/L] (平均値)		4 [mg/L] (平均値)					
		溶存酸素量(DO)	9 [mg/L]		7 [mg/L]					
		アンモニウム態窒素(NH <sub>4</sub> -N)	0.2 [mg/L]		0.2 [mg/L]					
		リン酸態リン(PO <sub>4</sub> -P)	0.02 [mg/L]		0.02 [mg/L]					
川の水生生物調査	指標生物	階級Ⅰ きれいな水に生息する生物	採取数〔匹〕	採点〔点〕		採取数〔匹〕	採点〔点〕			
				種毎	合計		種毎	合計		
			カワゲラ類	1	1点		6点	1	1点	7点
			ヒラタカゲロウ類	31	2点			8	2点	
			ナガレトビケラ類	13	2点			3	1点	
			ヤマトビケラ類	1	1点			20	2点	
	アマカ類	—		—						
	ヨコエビ類	—		5	1点					
	階級Ⅱ ややきれいな水に生息する生物	コガタシマトビケラ類	—		0点	2	1点	1点		
	指標生物以外	その他採取した水生生物〔匹〕	ヒゲナガカワトビケラ類	23		8				
ニンギョウトビケラ類			5		5					
タニガワカゲロウ類			3		—					
チラカゲロウ			2		—					
マダラカゲロウ			45		29					
ツツジトビケラ類			9		2					
カクスイトビケラ			—		2					
川の魚類等調査	捕獲した魚類等〔匹〕	ヤマメ	30		28					
		アメマス	—		1					
		ウグイ	7		3					
		ウチダザリガニ	2		3					
		フクドジョウ	1		—					
判 定			きれいな水※							

※川の水生生物調査の採点は以下の手順で実施

1. 採取した各階級の指標生物種を対象に採点（採取した種は1点、数の多い2種は2点）
2. 上記の結果を階級毎に合計し、最も高得点となった階級を調査地点の判定結果とする。